

日創研 経営研究会
2024 全国大会

5.23_{thu.}-24_{Fri.}

今こそイノベーション!

同志よ、
雄叫びを
上げる。

～播磨の偉人と実務者から
革新に目覚め、行動を誓う日～

会場：アクリエ姫路

(姫路駅直結徒歩 10 分)

in 姫路
h i m e j i

姫路城
重要文化財
国史



●タイムスケジュール (日) 日創研すべて同一会場となります

5/23 (木)	
13:00-13:35	開会セレモニー
13:40-15:00	基調講演 I
15:20-16:40	基調講演 II
17:00-17:40	朝礼事例
18:10-19:30	懇談会
5/24 (金)	
8:00-	開場
8:30-10:00	分科会・経営相談会
10:20-11:20	13の徳目朝礼全国大会
12:20-13:40	基調講演 III
13:55-14:55	まとめ講義 (基調講演 IV)
14:55-15:35	閉会セレモニー

基調講演の調子は HP、公式 LINE にてご確認くださいませ



2024 年度
日創研経営研究会全国大会 in 姫路
実行委員長
赤鹿 保生

1. 播磨の偉人から学ぶ
播磨地域が生んだ数々の偉人、真田幸村(幸四郎)は、戦国時代に織田信長、豊臣秀吉、徳川家康という3人の天下人に比べ、軍略や外交策でたくいまれ、才能を発揮した大名でなかった。播磨の地に生まれ、播磨を育んだ雄叫びが交響曲と同等する華やかな音楽に育ち、とりわけ朝礼として秀吉の天下統一にも大きく貢献しました。小田原城の降参城を拒否し、その陣中で信長と豊臣で戦わずに立つ。言い換えれば合理的で王道の選択とも言えます。賢(いくさ)と企業経営は通いますが、現代の経営に置き換えれば、どれも革新的な発想と行動力で、先陣をチャンスに捉えた経営革新にも応用できると感じます。地元の偉人から、今の経営革新のヒントを学んで頂きたいと思います。

2. 「同志よ、雄叫びを上げる。」
一見、異なっているように思えるかも知れませんが、経営研究会の田原本部長は、2018 年から経営革新の必要性を本部長方針で必死に訴えられています。時代変化の激しい変化により、その先見する新法は現業となり、後々企業に大きな変化を求めています。しかし、中小企業にとってイノベーションを起こす事は、決して容易ではない事も事実です。これを中々革新の1歩を踏み出した企業に敬意の意を込めてお伝えしたいと思います。田原本部長の心なる新法を、「同志よ、雄叫びを上げる。」(幸四郎、立ち上り)と受け止め、播磨の偉人と実務者から革新に目覚め、行動を誓う日と、この姫路の地で掲げたいと思います。

実行委員長メンバー一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。



日創研姫路経営研究会
会長
松本 彰稔

姫路経営研究会は、北は日本海に面し南は瀬戸内海に面する播磨地域から瀬戸内海を臨み世界遺産姫路城を誇る播磨地域において、経営者・幹部・社員が三位一体で学ぶオアシスの場を創出し、2012年に設立されました。
兵庫県は、神代よりイザナギ・イザナミの誕生の地であり、筑紫土、歴史文化の豊かな播磨、播磨、朝風、丹波、淡路の国五國が一つになった県で、今にまさる五國の個性の融合が兵庫県の特徴でもあります。姫路市は、かつて播磨國と呼ばれた兵庫 播磨西部に位置し、東西南北いずれの方向からも海が通じ、ヒト、モノ、カネが出入り行き交う「播磨の十字路」が形成され、日本全体の文化・経済発展を強く促す「播磨國を築く大動脈」として位置づけられます。

激動するこのニューノーマルの時代に、本くから播磨の要衝の地である姫路にて全国大会開催に挑むに決まっていたことは、大変身の引継ぎを承知してございます。
【今こそイノベーション! 「同志よ、雄叫びを上げる。」～播磨の偉人と実務者から革新に目覚め、行動を誓う日～】を大会テーマとして、全国の共に学ぶ仲間がイノベーションに一歩踏み出すよう、そして共に学んで良かったと感じて帰国に帰るよう姫路経営研究会一門万全を尽くし、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大会登録費：30,000 円 (注)登録費に宿泊費は含まれていません。宿泊手配は各地単会にてお願い致します。

主催：日創研経営研究会 主管：日創研姫路経営研究会
副主催：神戸経営研究会、阪神経営研究会
お問い合わせ：大会事務局【阿崎】 info2024@himejikei.grp-ware.jp

QR

(作中)

◀ 全国大会 HP

QR

(作中)

◀ 公式 LINE